



TITLE:

# 稀少種ハナツノハギ*Pseudalutarius nasicornis* (カワハギ科)成魚の和歌山県白浜町の海岸への漂着

AUTHOR(S):

久保田, 信; 中坊, 徹次

---

CITATION:

久保田, 信 ...[et al]. 稀少種ハナツノハギ*Pseudalutarius nasicornis* (カワハギ科)成魚の和歌山県白浜町の海岸への漂着. 南紀生物 2011, 53(1): 68-68

ISSUE DATE:

2011-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188334>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

## 稀少種ハナツノハギ *Pseudalutarius nasicornis* (カワハギ科) 成魚の和歌山県白浜町の海岸への漂着

久保田 信\*・中坊 徹次\*\*

Shin KUBOTA and Tetsuji NAKABO: A rare adult filefish, *Pseudalutarius nasicornis* (Monacanthidae),  
stranded at Shirahama, Wakayama, Japan

和歌山県西牟婁郡白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所周辺の海岸において、冬季に稀少魚種が稀に漂着することがあり、最近では、オナガウツボ *Evenchelys macrurus* (ウツボ科)、クマドリ *Balistapus undulatus* (モンガラカワハギ科)、クロハコフグ *Ostracion meleagris meleagris* (ハコフグ科)、ヌメリテンジクダイ *Pseudamia gelatinosa* (テンジクダイ科) などが報告されている (田名瀬・久保田, 2004; 久保田ほか, 2003; 久保田, 2006, 2008; 林ほか, 2009)。今回、ハナツノハギ *Pseudalutarius nasicornis* が初めて打ち上がったので報告する。

ハナツノハギ 1 個体が 2011 年 1 月 5 日に京都大学瀬戸臨海実験所“北浜”の波打ち際に、死亡・乾燥した状態 (腐臭はなく新鮮) で漂着していた。本種は他のカワハギ類と異なり、第 1 背鰭棘が目より前方に位置し、体側には口から目を通り尾鰭まで直走する 1 本の黄褐色の縦縞を有する特徴がある。全長は 16 cm に達するが (松浦, 1985)、上記の特徴をもった全長 11 cm の本個体の計測値からは成魚と判断される。

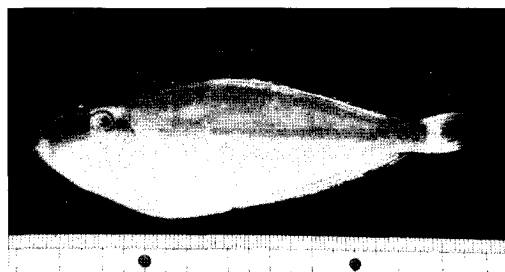


図 1 京都大学瀬戸臨海実験所“北浜”へ漂着したハナツノハギ *Pseudalutarius nasicornis* の成魚

ハナツノハギは神奈川県以南からインド・西太平洋沿岸域の水深 15 m 前後の内湾の藻場周辺や水深 40-100 m の砂地に生息する (松浦, 1985; 林, 2000)。本種の和歌山県白浜町周辺海域からの正式記録はなされていないが、1992 年と 2007 年に全長 5 cm の 2 個体の若魚だけが、みなべ町の棒受け網の漁獲物から池田博美氏により採集

された稀少種で (紀伊民報, 2011)、京都大学瀬戸臨海実験所水族館における 1985 年以降の飼育展示記録にも掲載されていない (京都大学瀬戸臨海実験所, 1985-2010)。本種の幼魚は流れ藻につくので (松浦, 1985)、南方から海流に乗って田辺湾付近に來遊し成長したものなどが、今回、何らかの理由で死亡したものと推察される。

本標本は、京都大学総合博物館の魚類資料として登録保管 (標本番号 FAKU 98798) された。

### 引用文献

- 林 公義. 2000: カワハギ科. pp. 1403-1411 in 中坊徹次編. 日本産魚類の検索 全種の同定, 第二版. 東海大学出版会, 東京.
- ・久保田 信・田名瀬英朋・中坊徹次. 2009: 稀少種ヌメリテンジクダイ *Pseudamia gelatinosa* (テンジクダイ科) 亜成魚の和歌山県白浜町の海岸への漂着. 南紀生物, 51 (1), 56-57.
- 紀伊民報. 2011: 珍しい南方ハギ漂着 白浜町臨海の海岸. 2011 年 1 月 16 日 第 20490 号.
- 京都大学瀬戸臨海実験所. 1985-2010: 水族館飼育生物種別集計表. 京都大学瀬戸臨海実験所年報, 1-23.
- 久保田 信. 2006: 宝の海から 白浜で出会った生き物たち. 233pp. 紀伊民報社, 田辺市.
- . 2008: 和歌山県白浜町“北浜”へ 2007 年 11 月に打ち上がった稀少種クロハコフグ (ハコフグ科). 漂着物学会誌, 6, 20.
- ・榎山嘉郎・田名瀬英朋. 2003: 番所崎, 特に“北浜” (和歌山県白浜町) へ打ち上げられた魚類. くろしお, (22), 31-33.
- 松浦啓一. 1985: ハナツノハギ. p. 347 in 日本産魚類大図鑑. 初版第 2 刷. 65 pp. 東海大学出版会, 東京.
- 田名瀬英朋・久保田 信. 2004: 和歌山県田辺湾から採集されたクマドリ (魚類, モンガラカワハギ科). 南紀生物, 46 (1), 65-66.

\* 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所

\*\* 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学総合博物館